

No.129
2017
Summer

Hachinohe
Institute
of
Technology
Press
SOUKYU

蒼穹

学校法人八戸工業大学 広報

H. I. T. Communication



CONTENTS

八戸工業大学

- p2-3 国立ユラシア大学と交流協定／オーシャンイノベーションコンソーシアムに参加／JICA専門家に就任／新入生オリエンテーション／学チャレ成果発表会
- p4-5 大学リーグ成績／サークル紹介／第46回体育祭／新入生歓迎パーティー／第6回絵画展／佐々木教授功績賞受賞／柴田准教授功労賞受賞／研究室紹介
- p6-7 名誉教授称号贈呈／教員免許状更新講習／工大祭案内／公開講座／同窓会日程／保護者懇談会／進学相談会／保護者後援会代議員会・蒼穹会総会開催／オープンキャンパス／入試対策講座／平成30年度入試日程／8月～10月の予定

p8-9 カラーページ 工大一高闘魂旗獲得



Mobile & iphone & Android
◀◀モバイルサイトへアクセス

八戸工業大学第一高等学校

- p10-11 第70回青森県高校総合体育大会・戦績一覧／進路展望／親子学習会／交通安全教室／志学寮歓迎会／ボランティア活動

八戸工業大学第二高等学校

- p12-13 第70回青森県高校総合体育大会／MCクラス医療現場体験／囲碁部団体女子初優勝／2学年総合学習／デーリー東北出前講座／美術コース黒板アートW入賞／AC合同合宿／情報ビジネスコース清掃活動

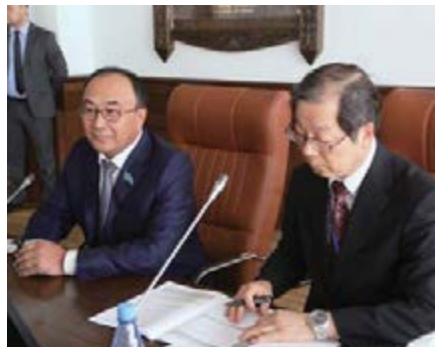
さくら幼稚園

- p14-15 うんどうかい／みどりの風／ようちえんってこんなところ／とらんぼりん

- p16 理事会・評議員会報告

国立ユーラシア大学(カザフスタン共和国)と交流協定を結ぶ

6月21日、本学長谷川学長はカザフスタン共和国の首都アスタナ市にあるL. N. Gumilyov Eurasian National University (国立ユーラシア大学、以下 ENU) キャンパスにおいて、Yerlan Sydykov (イェルラン・シディコフ) ENU 学長と、高等教育と科学技術の発展を目的に相互に協力することを合意し、交流協定書に署名を行った。これからの主な教育研究活動として、相互の学生交流、教員・研究者等の研修受け入れ、両大学の学術講演、共同研究を予定している。



本学と ENU との交流は、1991年に故諸戸靖史教授(地盤工学専門)が、Askar Zhussupbekov (アスカル・ジュスベコフ) 氏(現 ENU 教授)を招き、氏が数ヶ月間本学で研究したことに始まる。その後も教員相互による講演活動、若い研究者の研修が行われている。



ENUキャンパス(写真はENUのHPから引用)

ENUは、世界の130機関と協定し、総合大学として国際的な研究活動に力を入れている。一方、本学は、地域の大学として、地域の人材育成と地域の課題解決のための研究活動をおこなっている。地域の視点とグローバルな視点の両方に立って活動することが成果につながり、そのためには、学生と教職員が、地域とともに世界に関心を持ち、異文化と交流する力を有する必要がある。

この交流が、両大学の発展につながることを期待している。

海洋開発技術者育成充実へ

日本財団オーシャンイノベーションコンソーシアムへ参加

この春、本学は海洋研究開発機構(JAMSTEC)の推薦を受け、日本財団オーシャンイノベーションコンソーシアム(2016年10月4日に設立)の一員として参画することとなった。5月本学学長が日本財団を訪問し、今後の活動への協力



支援について海野光行(写真左)日本財団常務理事、吉田正則ソーシャルイノベーション本部海洋開発人材育成推進室室長らと協議した。

このコンソーシアムは日本の海洋技術者育成に取り組む大学・企業・公的機関や関係政府省庁が連携する統合的なプラットフォームで、JAMSTECが学術支援を行っている。海洋開発の理解、国際性の習得、海洋に係る知識・経験の習得、海洋開発にかかわる企業との交流などを事業としている。6月1日現在の参加大学数は、東京大学・北海道大学・早稲田大学等、17校を数える。

本学では、平成30年度から開設する「海洋生態」「海洋土木」の2つの海洋学副コースを充実させるため、JAMSTECとの連携とともにこのコンソーシアムへの参画を有意義に生かし、学生の指導に役立てたいと考えている。なお、現在開講されているJAMSTEC講師による講義「海洋学の基礎と未来」は引き続き実施される。

地球規模の環境問題解決へ 田中義幸准教授、JICA 専門家に就任

本学基礎教育研究センター田中義幸准教授が、国際協力機構(JICA)のJICA 専門家に就任した。

田中准教授は安定同位体比を活用した海洋環境・生態系機能・食物網の解析や沿岸域環境の保全などを専門としており、陸奥湾のアマモ海草藻場生態系を対象とした研究に取り組んでいる。2016年度より、JICAと科学技術振興機構(JST)が実施する、日本と開発途上国との国際共同研究プログラム「コーラル・トライアングルにおけるブルーカーボン生態系とその多面的サービスの包括的評価と保全戦略(代表:東京工業大学、灘岡和夫教授)」に研究メンバーとして参画している。2017年4月には地球温暖化や海洋酸性化などの地球規模の環境問題を解決することを目指して、北海道大学、東京大学などから選ばれた海洋研究者とともにフィリピンへ赴き、調査地選定のための現地視察を実施した。2017年7月



にインドネシアへ視察に赴いた。

※沿岸海洋生態系により固定・隔離される炭素は「ブルーカーボン」とよばれ、陸上植生による「グリーンカーボン」に対比される。

新入生オリエンテーション

5月11日・12日、1泊2日の日程で、新入生オリエンテーションが行われました。この研修は各学科に関連する施設見学を行い、上級学生、教職員との交流から新入生に仲間との

連帯感、大学生としての自覚を養ってもらうことを目的としています。

機械情報技術学科

東北電力八戸火力発電所、六ヶ所原燃PRセンター、三沢航空科学館ほか見学。初日にはキャンパスライフについて4年生と懇談(写真左)、宿泊先(写真右)では早朝ウォークでともに一汗かいた。



電気電子システム学科

(株)ジャパンセミコンダクター 本社・岩手事業所(写真右)では半導体製造などを、青森県産業技術センター(写真左)では電磁環境適合性計測のEMC設備などを見学。その後、地域に貢献する学生のあり方について意見交換した。



システム情報工学科

新入生89名、総勢105名で岩手県工業技術センター(写真左)、小岩井農場(写真右)ほかを見学。大学生活を有意義に過ごすため、同期の仲間や上級学生と、大学生活、卒業後の志望について意見交換し交流を深めた。



バイオ環境工学科

食品製造現場の見学としてテーオー食品(株)岩手工場、(株)あさ開工場(写真左)を訪問。ホテル安比グランドでは上級学生とグループ懇談を行った。また、安比高原(写真右)でオリエンテーリングを行い、親睦を深めた。



土木建築工学科

城ヶ倉大橋、虹の湖・浅瀬石川ダム、大館樹海ドーム(写真左)、旧関善酒店、史跡尾去沢鉱山、小坂康楽館(写真右)など、北東北地域の土木・建築に関連した現場や施設見学を行った。



感性デザイン学科

岩手県北三陸地域の震災復興状況や岩泉町の台風による被災現場を視察し、田野畑(写真右)、龍泉洞、久慈琥珀博物館などを見学。また、デザインへの導入転換学習として、主体性を重視したワークショップ(写真左)を行った。



学生チャレンジプロジェクト成果発表会

5月26日、平成28年度「学生チャレンジプロジェクト事業」で助成金を受けた8チームによる成果発表会が本学メディアセンターで開催されました。



この事業は、学生が自ら企画する調査・研究、地域貢献、ボランティア活動などのプロジェクトに対し助成を行い、キャンパス生活をより充実させる機会を提

供することを目的とした事業です。発表会では「達成できる目標を目指すことも時には必要」と、審査委員長からエールが送られました。

◇最優秀賞 『八戸の魅力を伝える景観まちづくりツール開発～自然・歴史・防災教室～』

ADL(建築デザイン研究部)

◇優秀賞 『もっと八戸の色々な所へ行こう！GPSを活用したロケーションシステムと観光者向けスポット紹介アプリの開発』

HIT Team たねちゃん

『はちおりプロジェクト』

Lucky horse

卓球部インカレ出場



5月20日・21日、塩釜ガス体育館（宮城県）にて平成29年度東北学生卓球連盟春季リーグ戦が開催され、本学卓球部はみごと男子1部準優勝を獲得し、インカレ出場を決めた。

また、6月11日・12日花巻市総合体育館（岩手県）にて第70回東北学生卓球選手権大会が開催され、男子ダブルスで土木建築工学科3年坂本真（北海道・函館大学付属有斗高）・本田一祥（福島・帝京安積高）組が東北学生ランキングベスト4に、シングルスでは土木建築工学科4年水口真人君（北海道・札幌龍谷学園）とバイオ環境工学科4年竹田和史君（宮城・聖和学園）が東北学生ランキングベスト16と活躍した。

バレーボール部東日本インカレ出場

5月20日・21日東北福祉大学体育館にて、第50回東北大学バレーボール連盟一部リーグの最終戦が開催され、本学バレーボール部は8チーム中、惜しくも第5位であった。個人賞では、サーブ賞第1位に円子彪我君（土木建築工学科1年／八戸工大一高）、ベストスコアラー賞第2位に松澤祥希君（電気電子システム学科4年／弘前工高）が輝いた。

また、第36回東日本バレーボール大学選手権大会（6月22日～25日、墨田区総合体育館他）が開催され、本学バレーボール部も出場した。



野球部1部残留

北東北大学野球連盟リーグの入替戦が、6月3日・4日（岩手町営野球場）および10日（一戸野球場）に、1部6位の本学硬式野球部と2部1位の青森中央学院大学硬式野球部の間で行われた。両者1勝1敗で迎えた10日の試合に本学硬式野球部が8対1で勝利し、1部残留を決めた。今後の活躍に期待したい。



キックボクシング愛好会

キックボクシング愛好会は、体力アップと健康づくり、礼儀作法を学ぶことを目的としているサークルです。学科を越えた仲間との交流や、OBでもあるコーチ・監督から学生生活や講義のアドバイス、就活について聞けるなど、この愛好会に入って良かったと思います。対外試合は行っていません。それが原因かわかりませんが、今年10名の新入部員が入り、男女合わせて20名となりました。キックボクシング愛好会部長 横町 航生（バイオ環境工学科2年／八戸工大一高）



ビリヤード部

私達ビリヤード部は女性3名を含む25名の部員からなり、学内にあるビリヤード台を使って、いつでも練習できる環境にあります。大会出場のため練習する人、ビリヤードを楽しむ人など自由に活動しており、今年3月の青森県スプリング杯C級戦では参加者5名中3名が決勝トーナメントに進出。優勝、準優勝（2名）と好成績を残しました。今年も様々な大会に出場していく予定です。

ビリヤード部部長 武藤 裕也（システム情報工学科3年／八戸工大二高）



第46回体育祭開催

5月26日、第46回体育祭が開催された。屋外競技は霧雨に悩まされながらも、硬式テニス競技への学長の参加、留学生と学生・教職員混合チームのバスケットボール競技初選突破、学科対抗ソフトボール競技など、ギャラリーをにぎわせていた。体育会を中心としたスタッフのチームワークに拍手をおくる。



新入生歓迎パーティー

4月28日、メディアセンターホールにて学友会主催の新入生歓迎パーティーが開催され、会場は新入生で満席となった。歓迎のステージ発表が行われ、ストリートダンス愛好会の演技は新入生の注目を浴びていた。ビンゴ大会を最後に、にぎやかにパーティーは終了した。



感性デザイン学科第6回絵画展

4月15日・16日、八戸ショッピングセンターラピアにて感性デザイン学科1年次絵画授業作品展示が行われ、油絵・水彩画・アクリル画など107点が披露された。



課題「根のついた葱」より

東北雪氷賞功績賞

～八甲田山積雪調査30年へ、佐々木教授受賞～

土木建築工学科佐々木幹夫教授は、「八甲田山の積雪特性の研究並びに（公社）日本雪氷学会東北支部の発展に寄与した功績」が評価され、日本雪氷学会東北支部より東北雪氷賞功績賞を授与された。

八甲田山は国内でも有数の豪雪地帯にあり、その降雪は2月にピークを迎える。融水は地下に浸透したり雪に保持されたりしながら7月まで川に水を供給していく。青森県に渇水が少ないのは、八甲田山系の融水のおかげといえる。佐々木教授は約30年にわたり毎年学生を連れて春の八甲田山を訪れ、山の積雪分布や雪の密度、硬度や保水能力などを調査してきた。

今後はさらに雪の結晶や積雪の安定度（せん断応力）がどのように表層雪崩に影響するか、なども研究したいという。水工学や河川工学、自然災害科学が専門であるが、健康のために始めた山スキーが30年もの長きにわたる研究につながるとは思ってもみなかった、と佐々木教授は語った。



柴田准教授

電子情報通信学会教育功労賞

電気電子システム学科柴田幸司准教授に、電子情報通信学会では初めての教育功労賞10名の一人として、同賞が授与された。柴田准教授は、毎年同学会が主催する「マイクロウェーブ展」の展示委員を2008年から6年間務め、2009年には大学生の研究発表の場として「大学展示コンテスト」の企画の立ち上げに関わった。企画の主担当として5年にわたり運営に携わり、大学発マイクロ波技術動態展示の実施など多様な企画を展開してきた。また、この活動を通してマイクロ波技術を研究する大学生と産業界のつながりを強化させた。電子情報通信学会は会員数3万人を有する国内主要学会の一つで、毎年、マイクロウェーブ展をパシフィコ横浜で実施している。

現在、柴田准教授は、2018年に京都で開催予定のアジア太平洋マイクロ波会議 APMC2018の運営準備に財務副委員長として携わっている。

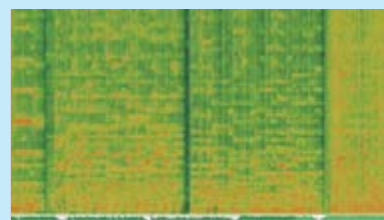


音楽情報学研究へようこそ！

当研究室は、音と音楽の科学研究に取り組んでいます。例えば、近年スマートフォンで盛んな音楽配信サービスのための基礎プログラムを配信企業と共同で研究しています。音楽の波形をスペクトログラムに変換し、音楽を解析するプログラムを作成したり、音楽演奏の上手さを評

価するコンピュータや感情を理解するコンピュータの研究も行います。「コンピュータが人間と同じように音楽を理解できる時代がすぐそこまで近づいている。そんな時代を支える科学研究に取り組み、技術開発を進めたい」と考えます。

三浦 雅展(システム情報工学科/准教授)



図：ボビュラー音楽の波形とそのスペクトログラム

アートプロジェクトをしよう



大学では鍛金、鑄金、彫金といった日本の伝統的な金属工芸の技法を学んでいたが、現在は現代美術を専門とした作品制作・研究を

行っている。より自由な表現を求めて、写真や映像、言葉や印刷物、インスタレーションやパフォーマンス、ワークショップなど、その場所や人に応じて自在に作品を展開していくようになった。近年では特に、アートを用いたワークショップやプロジェクトなどでの参加者の気づきや学び、成長を促すような作品の持つ可能性に惹かれ、精力的に活動を

行っている。着任一年目の今年、是川縄文をモチーフにしたプロジェクトに取り組みたいと学生と企画中だ。また今夏、札幌国際芸術祭、奥能登芸術祭に作品発表を予定している。写真は2010年冬の札幌にて、小学校でのプロジェクト「サマーコレクション in 冬」から。

東方 悠平(感性デザイン学科/講師)

現代美術の問題発見力 - 枠に捉われない視点と発想

私の研究は、主に絵画論をベースにしたヴィジュアル表現といった広範に亘るものです。近年は「デザイン思考」が広く社会の課題解決につながる方法として注目されていますが、私がこれまで研究および実践してきた絵画や現代美術は、人とは違う特異な視点が重要となります。一聞すると「デザイン思考」に結びつかないように思われますが、多くの人が社会や地域の課題として認識し

ていなかった問題を発見・抽出するものであり、課題解決の前提として重要な位置を占めます。

私は4月から本学に着任しましたが、すでにいくつかのプロジェクトを立ち上げ活動を始めました。手始めに学生とともに食を通じたコミュニケーションの場をつくるなど、モノや人と場などの関係性について研究を進めています。さまざまな地域や他学科とも連携し、美術やデザイ

ンという既存の枠に捉われない研究や活動を行っていきたいと思います。

皆川 俊平(感性デザイン学科/講師)



名誉教授称号贈呈式

6月9日、本学にて、長年にわたる功績功労を称え、この
春退職された先生に名誉教授の称号を贈呈いたしました。

◇栗原 伸夫（くりはら のぶお）工学博士

平成10年着任 制御工学を主な研究領域とする
平成9年に自動車技術会より自動車技術会賞を受賞
学生部長、システム情報工学科長を歴任
瀋陽工業大学より名誉教授の称号を付与される
(県外在住により式当日は欠席)

◇齋藤 正博（さいとう まさひろ）工学博士

平成12年着任 材料・構造強度に関する研究、特に原子
炉材料長寿命化について活発な研究を行う
機械情報技術学科長、工作技術センター所長、図書館長、
入試部長を歴任 (写真中央右側)

◇小嶋 高良（こじま こうりょう）博士（工学）

昭和52年着任、勤務期間40年に及ぶ。感性デザイン学科
設立に設立準備委員として尽力、H28年感性デザイン学科
長就任
企業間の異業種交流や工業技術の普及に努める
学生の課外活動はもとより地域教育の発展に寄与し受賞
多数 (写真左)

◇橋本 典久（はしもと のりひさ）博士（工学）

平成9年着任 建築環境工学分野の音環境工学を研究、日
本建築学会奨励賞・学会賞・著作賞、日本音響学会技術開
発賞など受賞
社会活動として各学会の委員、八戸市の審議委員などを歴任
騒音トラブルの問題では、多数のメディアに取り上げられた
(写真中央左側)

(敬称略)



平成29年度教員免許状更新講習実施について

文部科学大臣の認定を受け、本学の特色を生かした講習を
対面授業形式で開設します。詳しくは本学HPをご覧ください。

領域・時間数	選択必修領域・6時間
事項	教育の情報化（情報通信技術を利用した指導及び情報教育（情報モラルを含む。）等）
定員	20名
主な受講対象者	中学校、高等学校教諭 ※免許職種、教科等、職務経験等の指定はありません
講習名	情報通信技術の活用と情報モラル教育
講習日	平成29年9月23日（土）

第45回工大祭

「形」

～一から造る物語～

10月7日(土)・8日(日)開催

夏から秋の公開講座

■～サイエンスサロン～ 科学の目で見えるエネルギーの未来

内容：生活の上で開拓できるエネルギー源をいくつかの例を
通して紹介。北東北におけるエネルギーとその利用
について、知識の普及を図る。

会場：大館市民文化会館（秋田県大館市）

日程：8月19日(土) 参加無料 定員25名

■「生物多様性 大研究！」

内容：青森県の事例紹介もあり、海洋環境と生物について分
かりやすく説明。ウミホタルの発光実験も実施。

会場：八戸市水産科学館マリエント

日程：8月19日(土) 10：30～12：00（受付10：00～）

参加無料 定員50名

■「君の発電所を作ろう」

～ブロック玩具を組み立てて、グリーンエネルギーを学ぶ～
内容：モータ付き基本セットとエネルギーセットを用いて手
回し発電機や太陽光発電などのモデルを組み立てる。

会場：八戸工業大学地域産業総合研究所 産学連携プラザ
チーノはちのへ1階

日程：10月1日(日)

1回目13：00～14：50、2回目15：00～16：50

参加無料 各回5組まで募集

■ワークショップ「世界で一番ちいさな美術館」

内容：小さな箱を『美術館』に見立てて作品づくりを行う
ワークショップ形式の講座。

会場：八戸工業大学感性デザイン専門棟 K206（工芸実習室）

日程：10月7日(土) 13：00～15：00 参加無料 定員30名

■「まちとつながる美術館」新美術館のあり方 オープンミーティング

内容：八戸市新美術館のオープンを目前にし、まちづくりに
おける美術館の役割を考える場として、各方面の関
係者をゲストスピーカーに招いたトークイベントを
開催する。

会場：八戸ポータルミュージアムはっち1階はっち広場

日程：10月13日(金) 18：00～20：00 無料 定員50名

同窓会のお知らせ

・八戸工業大学第17回同窓生の集う会

日 時：平成29年10月7日(土) 18:30～

場 所：八戸グランドホテル

八戸市番町14番地 Tel 0178-46-1234

連絡先：同窓会本部事務局 dosokai@hi-tech.ac.jp

・支部総会日程

北海道支部総会	7月22日(土)18:00～	札幌(札幌ガーデンパレス)
関東支部総会	9月2日(土)17:00～	東京(アルカディア市ヶ谷)
北海道道南支部総会	9月23日(土)18:00～	函館(法華倶楽部函館)
秋田支部総会	10月21日(土)18:30～	秋田(協働大町ビル)
東北支部総会	10月21日(土)17:00～	仙台(ホテルレオパレス仙台)
北海道道東支部総会	3月(予定)	(未定)

平成29年度保護者懇談会日程

※個人面談は13:00開始予定

開催日	開催地	懇談会場
9月2日(土)	弘前市	ホテルニューキャッスル 弘前市上鞆師町24-1 Tel 0172-36-1211
9月3日(日)	八戸市	八戸工業大学 八戸市大字妙字大開88-1 Tel 0178-25-3111(代表)
9月9日(土)	青森市	HOTEL JAL CITY 青森 青森市安方2丁目4-12 Tel 017-732-2580
9月9日(土)	秋田市	ホテルパールシティ秋田竿灯大通り 秋田市大町2丁目2-3 Tel 018-862-0501
9月10日(日)	盛岡市	エスポワールいわて 盛岡市中央通1丁目1-38 Tel 019-623-6251
9月10日(日)	仙台市	仙台ガーデンパレス 仙台市宮城野区榴岡4丁目1-5 Tel 022-299-6211

問合せ先(事務部学事課) Tel 0178-25-8111(直通)

進学相談会日程

開催日	開催地	開催時間	会 場
7月22日(土)	仙台市	13:00～16:00	T K P ガーデンシティ仙台
9月1日(金)	秋田市	15:30～18:30	アルヴェ
9月4日(月)	青森市	15:30～18:30	青森国際ホテル
9月5日(火)	八戸市	15:30～18:30	八戸プラザアーバンホール
9月7日(木)	仙台市	15:00～18:30	仙台サンプラザホール
9月19日(火)	盛岡市	15:30～18:30	ホテルメトロポリタン盛岡本館
11月7日(火)	青森市	15:00～18:00	ねぶたの家 ワ・ラッセ
11月10日(金)	仙台市	15:00～18:30	アエル
11月17日(金)	秋田市	15:00～18:00	アルヴェ
11月20日(月)	盛岡市	15:00～18:00	アイーナ
11月21日(火)	函館市	15:00～18:00	ベルクラシック函館

保護者後援会代議員会、蒼穹会総会開催

～学生の皆さんの活動を応援・支援します～

このたび平成29年度保護者後援会代議員会ならびに蒼穹会総会が開催され、それぞれ平成28年度事業報告・決算、平成29年度事業計画・予算他が承認された。また、会長の退任に伴う新会長の選任と新役員が選出された。

保護者後援会会長 橋場 秀樹 氏

蒼穹会会長 小田 正 氏

夏のオープンキャンパス

【開催日】 7月23日(日)、8月5日(土)

【プログラム】 学科体験、キャンパスツアー、大学周辺バスツアー、特別授業、保護者向けガイダンス、学食体験、学科紹介ギャラリー、各種相談コーナーなど

*東北各地より無料送迎バスを運行します(予約制)



入試対策講座

【開催日】 10月7日(土)、10月8日(日)

【プログラム】 AO・推薦入試対策講座、学業特待生選考試験(一般入試)対策講座

*学園祭と同日開催です

詳細は大学ホームページをご確認ください。

お問い合わせ：Tel 0178-25-8000(入試課直通)

平成30年度入学試験日程

入試区分	クール	エントリーカード受付期間(必着)	面 談 日
AO 入学試験	第1クール	9月1日(金)～9月15日(金)	9月23日(土)
	第2クール	11月17日(金)～11月24日(金)	12月2日(土)
	第3クール	1月29日(月)～2月2日(金)	2月9日(金)
	第4クール	3月1日(木)～3月9日(金)	3月16日(金)
入 試 区 分		願書受付期間(必着)	試 験 日
推薦 入学試験	指定校制	11月1日(水)～11月8日(水)	11月18日(土)
	公募制 (他大学との併願を認める)	11月29日(水)～12月13日(水)	12月19日(火)
一般入学試験	前期	1月4日(木)～1月25日(木)	2月2日(金)
	後期	3月1日(木)～3月12日(月)	3月22日(木)
大学入試センター 試験利用入学試験	前期	1月4日(木)～1月29日(月)	平成30年 1月13日(土)・ 1月14日(日) の大学入試セ ンター試験
	中期	2月1日(木)～2月16日(金)	
	後期	3月1日(木)～3月20日(火)	

行事予定 8月～10月

8月4日(金) 前期定期試験終了

5日(土) 夏季休業開始、オープンキャンパス

11日(金)～17日(木) 窓口業務休業

9月15日(金) 夏季休業終了

23日(土) AO 入学試験第1クール

10月7日(土)～8日(日)

学園祭、入試対策講座(高校生対象)

女子ゴルフ部

女子ソフトテニス部



第70回青森県高等学校総合体育大会

男子総合優勝

4年連続22回目



闘魂旗獲得

第70回県高校総体を振り返って

6月2日から5日にわたり、「自分を信じ 仲間を信じ たどり着くはひとつの未来」のスローガンのもと、第70回青森県高等学校総合体育大会が開催され、県内各地の会場で熱き戦いが繰り広げられた。

今大会を振り返ると、先行開催のゴルフ部が男女アベック優勝、続いて自転車競技も優勝を果たし、6月1日の本校での結団式では闘魂旗獲得に向けて大きな弾みと勇気を与えてくれた。本大会ではソフトテニス、レスリング、水泳、ボウリング、登山が優勝。7競技を制し、4年連続22回目の総合優勝を成し遂げ闘魂旗を獲得した。さらに、ウエイトリフティングが準優勝、第3位に剣道、バスケットボール、バレーボールが入賞。

女子もゴルフ、水泳が優勝、ソフトテニスが3位入賞を果たすなど男女合わせて14種目が3位以上とスポーツ名門校の証を示してくれた。

部活動をする中でみんなが「楽しさ」「喜び」を得られることが部活動の価値の中核である。それを継続することで、勇気、自尊心、友情などの価値を実感できる部活動にしていきたい。そして「ささえる」ことで生徒、教員、保護者が三位一体となって取り組み、更なる飛躍を遂げたい。

最後に日頃本校の教育活動にご理解ご支援を頂いている関係各位に改めて感謝申し上げます。

特別活動指導部長 田中 長

高総体優勝種目一覧

団体優勝		個人優勝	
男子ソフトテニス		ソフトテニス	
5年連続39回目		清野 蓮 (3GS:弘前三中)	
清野 蓮 (3GS:弘前三中)		ダブルス	
小野 大地 (3GS:階上中)		小野 大地 (3GS:階上中)	
阿部虎哉太 (3GS:平賀西中)		ダブルス	
櫻井 翔太 (3GC:中野中)		水泳	
岩渕 航季 (3GC:平賀西中)		成田 雄斗 (2GL:弘前三中)	
蛇名 魁 (3MB:十和田中)		200M平泳ぎ	
佐藤 響 (2GS:横内中)		1500M自由形・400M自由形	
繁 皓介 (2GS:三本木中)		中山 義仁 (2GL:八戸二中)	
男子水泳		200Mバタフライ	
10年連続24回目		山下 諒 (2GL:堀口中)	
中村誠一朗 (3GL:北陵中)		400M個人メドレー・200M個人メドレー	
野沢 雄大 (3GS:下長中)		小山内元気 (1GB:中里中)	
北上 理雄 (2GL:湊中)		200M平泳ぎ	
成田 雄斗 (2GL:弘前三中)		成田・小山内・山下・能正	
中山 義仁 (2GL:八戸二中)		男子400mメドレー・リレー	
能正 将志 (2GL:弘前一中)		成田・工藤・小山内・能正	
山下 諒 (2GL:堀口中)		男子400mリレー	
清野 慧斗 (2MC:根城中)		成田・工藤・山下・能正	
小山内元気 (1GB:中里中)		男子800mリレー	
工藤 嵩也 (1GC:平賀東中)		今泉 沙彩 (2GS:十和田中)	
自転車競技		400M個人メドレー・200M個人メドレー	
2年連続23回目		瀧谷 夏未 (1GC:鯉ヶ沢中)	
立花 昌也 (3GS:八戸二中)		100M背泳ぎ	
小笠原一真 (3MA:白銀中)		レスリング	
坂本 大智 (3MA:白銀中)		小川 航大 (3GL:十和田東中)	
男子ソフトテニス		フリースタイル・グレコローマン60kg	
5年連続39回目		林 公平 (3GL:木ノ下中)	
清野 蓮 (3GS:弘前三中)		フリースタイル・グレコローマン84kg	
小野 大地 (3GS:階上中)		谷内 溪祐 (3MA:根城中)	
阿部虎哉太 (3GS:平賀西中)		フリースタイル・グレコローマン96kg	
櫻井 翔太 (3GC:中野中)		男子レスリング	
岩渕 航季 (3GC:平賀西中)		4年連続13回目	
蛇名 魁 (3MB:十和田中)		小川 航大 (3GL:十和田東中)	
佐藤 響 (2GS:横内中)		公平 (3GL:木ノ下中)	
繁 皓介 (2GS:三本木中)		大坂 直矢 (3P:下長中)	
男子水泳		谷内 溪祐 (3MA:根城中)	
10年連続24回目		榎本 翔斗 (2GS:八戸東中)	
中村誠一朗 (3GL:北陵中)		黎 (2GS:白山台中)	
野沢 雄大 (3GS:下長中)		小泉 蓮 (2GC:千歳中)	
北上 理雄 (2GL:湊中)		類家 終人 (2P:白銀中)	
成田 雄斗 (2GL:弘前三中)		陽斗 (2A:根城中)	
中山 義仁 (2GL:八戸二中)		男子ゴルフ	
能正 将志 (2GL:弘前一中)		6年連続7回目	
山下 諒 (2GL:堀口中)		関下 桃茄 (3GS:湊中)	
清野 慧斗 (2MC:根城中)		今泉 沙彩 (2GS:十和田中)	
小山内元気 (1GB:中里中)		沢尻 雛乃 (2GS:湊中)	
工藤 嵩也 (1GC:平賀東中)		瀧谷 夏未 (1GC:鯉ヶ沢中)	
自転車競技		坪田 愛生 (1GA:鶴田中)	
2年連続23回目		200M平泳ぎ	
立花 昌也 (3GS:八戸二中)		1500M自由形・400M自由形	
小笠原一真 (3MA:白銀中)		中山 義仁 (2GL:八戸二中)	
坂本 大智 (3MA:白銀中)		200Mバタフライ	
男子ソフトテニス		山下 諒 (2GL:堀口中)	
5年連続39回目		400M個人メドレー・200M個人メドレー	
清野 蓮 (3GS:弘前三中)		小山内元気 (1GB:中里中)	
小野 大地 (3GS:階上中)		200M平泳ぎ	
阿部虎哉太 (3GS:平賀西中)		成田・小山内・山下・能正	
櫻井 翔太 (3GC:中野中)		男子400mメドレー・リレー	
岩渕 航季 (3GC:平賀西中)		成田・工藤・小山内・能正	
蛇名 魁 (3MB:十和田中)		男子400mリレー	
佐藤 響 (2GS:横内中)		成田・工藤・山下・能正	
繁 皓介 (2GS:三本木中)		男子800mリレー	
男子水泳		今泉 沙彩 (2GS:十和田中)	
10年連続24回目		400M個人メドレー・200M個人メドレー	
中村誠一朗 (3GL:北陵中)		瀧谷 夏未 (1GC:鯉ヶ沢中)	
野沢 雄大 (3GS:下長中)		100M背泳ぎ	
北上 理雄 (2GL:湊中)		レスリング	
成田 雄斗 (2GL:弘前三中)		小川 航大 (3GL:十和田東中)	
中山 義仁 (2GL:八戸二中)		フリースタイル・グレコローマン60kg	
能正 将志 (2GL:弘前一中)		林 公平 (3GL:木ノ下中)	
山下 諒 (2GL:堀口中)		フリースタイル・グレコローマン84kg	
清野 慧斗 (2MC:根城中)		谷内 溪祐 (3MA:根城中)	
小山内元気 (1GB:中里中)		フリースタイル・グレコローマン96kg	
工藤 嵩也 (1GC:平賀東中)		男子レスリング	
自転車競技		4年連続13回目	
2年連続23回目		小川 航大 (3GL:十和田東中)	
立花 昌也 (3GS:八戸二中)		公平 (3GL:木ノ下中)	
小笠原一真 (3MA:白銀中)		大坂 直矢 (3P:下長中)	
坂本 大智 (3MA:白銀中)		谷内 溪祐 (3MA:根城中)	
男子ソフトテニス		榎本 翔斗 (2GS:八戸東中)	
5年連続39回目		黎 (2GS:白山台中)	
清野 蓮 (3GS:弘前三中)		小泉 蓮 (2GC:千歳中)	
小野 大地 (3GS:階上中)		類家 終人 (2P:白銀中)	
阿部虎哉太 (3GS:平賀西中)		陽斗 (2A:根城中)	
櫻井 翔太 (3GC:中野中)		男子ゴルフ	
岩渕 航季 (3GC:平賀西中)		6年連続7回目	
蛇名 魁 (3MB:十和田中)		関下 桃茄 (3GS:湊中)	
佐藤 響 (2GS:横内中)		今泉 沙彩 (2GS:十和田中)	
繁 皓介 (2GS:三本木中)		沢尻 雛乃 (2GS:湊中)	
男子水泳		瀧谷 夏未 (1GC:鯉ヶ沢中)	
10年連続24回目		坪田 愛生 (1GA:鶴田中)	
中村誠一朗 (3GL:北陵中)		200M平泳ぎ	
野沢 雄大 (3GS:下長中)		1500M自由形・400M自由形	
北上 理雄 (2GL:湊中)		中山 義仁 (2GL:八戸二中)	
成田 雄斗 (2GL:弘前三中)		200Mバタフライ	
中山 義仁 (2GL:八戸二中)		山下 諒 (2GL:堀口中)	
能正 将志 (2GL:弘前一中)		400M個人メドレー・200M個人メドレー	
山下 諒 (2GL:堀口中)		小山内元気 (1GB:中里中)	
清野 慧斗 (2MC:根城中)		200M平泳ぎ	
小山内元気 (1GB:中里中)		成田・小山内・山下・能正	
工藤 嵩也 (1GC:平賀東中)		男子400mメドレー・リレー	
自転車競技		成田・工藤・小山内・能正	
2年連続23回目		男子400mリレー	
立花 昌也 (3GS:八戸二中)		成田・工藤・山下・能正	
小笠原一真 (3MA:白銀中)		男子800mリレー	
坂本 大智 (3MA:白銀中)		今泉 沙彩 (2GS:十和田中)	
男子ソフトテニス		400M個人メドレー・200M個人メドレー	
5年連続39回目		瀧谷 夏未 (1GC:鯉ヶ沢中)	
清野 蓮 (3GS:弘前三中)		100M背泳ぎ	
小野 大地 (3GS:階上中)		レスリング	
阿部虎哉太 (3GS:平賀西中)		小川 航大 (3GL:十和田東中)	
櫻井 翔太 (3GC:中野中)		フリースタイル・グレコローマン60kg	
岩渕 航季 (3GC:平賀西中)		林 公平 (3GL:木ノ下中)	
蛇名 魁 (3MB:十和田中)		フリースタイル・グレコローマン84kg	
佐藤 響 (2GS:横内中)		谷内 溪祐 (3MA:根城中)	
繁 皓介 (2GS:三本木中)		フリースタイル・グレコローマン96kg	
男子水泳		男子レスリング	
10年連続24回目		4年連続13回目	
中村誠一朗 (3GL:北陵中)		小川 航大 (3GL:十和田東中)	
野沢 雄大 (3GS:下長中)		公平 (3GL:木ノ下中)	
北上 理雄 (2GL:湊中)		大坂 直矢 (3P:下長中)	
成田 雄斗 (2GL:弘前三中)		谷内 溪祐 (3MA:根城中)	
中山 義仁 (2GL:八戸二中)		榎本 翔斗 (2GS:八戸東中)	
能正 将志 (2GL:弘前一中)		黎 (2GS:白山台中)	
山下 諒 (2GL:堀口中)		小泉 蓮 (2GC:千歳中)	
清野 慧斗 (2MC:根城中)		類家 終人 (2P:白銀中)	
小山内元気 (1GB:中里中)		陽斗 (2A:根城中)	
工藤 嵩也 (1GC:平賀東中)		男子ゴルフ	
自転車競技		6年連続7回目	
2年連続23回目		関下 桃茄 (3GS:湊中)	
立花 昌也 (3GS:八戸二中)		今泉 沙彩 (2GS:十和田中)	
小笠原一真 (3MA:白銀中)		沢尻 雛乃 (2GS:湊中)	
坂本 大智 (3MA:白銀中)		瀧谷 夏未 (1GC:鯉ヶ沢中)	
男子ソフトテニス		坪田 愛生 (1GA:鶴田中)	
5年連続39回目		200M平泳ぎ	
清野 蓮 (3GS:弘前三中)		1500M自由形・400M自由形	
小野 大地 (3GS:階上中)		中山 義仁 (2GL:八戸二中)	
阿部虎哉太 (3GS:平賀西中)		200Mバタフライ	
櫻井 翔太 (3GC:中野中)		山下 諒 (2GL:堀口中)	
岩渕 航季 (3GC:平賀西中)		400M個人メドレー・200M個人メドレー	
蛇名 魁 (3MB:十和田中)		小山内元気 (1GB:中里中)	
佐藤 響 (2GS:横内中)		200M平泳ぎ	
繁 皓介 (2GS:三本木中)		成田・小山内・山下・能正	
男子水泳		男子400mメドレー・リレー	
10年連続24回目		成田・工藤・小山内・能正	
中村誠一朗 (3GL:北陵中)		男子400mリレー	
野沢 雄大 (3GS:下長中)		成田・工藤・山下・能正	
北上 理雄 (2GL:湊中)		男子800mリレー	
成田 雄斗 (2GL:弘前三中)		今泉 沙彩 (2GS:十和田中)	
中山 義仁 (2GL:八戸二中)		400M個人メドレー・200M個人メドレー	
能正 将志 (2GL:弘前一中)		瀧谷 夏未 (1GC:鯉ヶ沢中)	
山下 諒 (2GL:堀口中)		100M背泳ぎ	
清野 慧斗 (2MC:根城中)		レスリング	
小山内元気 (1GB:中里中)		小川 航大 (3GL:十和田東中)	

進路展望



今春、卒業生の状況や今年度の採用見通しを含めた情報収集を目的に、今年度第1回企業訪問（関東方面）を実施した。訪問したほとんどの企業では、昨年度を上回る活発な求人活動が計画されており、力強さを感じた。

今回、本校への求人がない企業でも、県内の工業高校生を採用している場合は訪問した。特に、高卒求人数が100名以上で県内7校の採用実績がある通信ネットワーク関連の企業では、今回の訪問によって、今後は本校への求人も見込まれる。また、この企業には多数の八戸工大OBが勤務しており、その中には本校卒業生も頑張っていると伺った。ハードルの高い企業ではあるが、今年度は是非高校卒業採用枠で本校生徒の内定者を出したい。

また、2年連続で内定者が出た非破壊検査の企業では、先輩の厳しい指導を受けながらも、一生懸命働く卒業生の姿を見て安堵することができた。

世界情勢は先行き不透明であるが、これらのリスクをものとしめない企業の勢いを感じることができた。

6月までに県内の企業訪問を終了した。3年生には日ごろから就職を意識し、自分の希望する進路に進んでもらいたい。

進路指導部長 掛端 秀彦

志学寮 歓迎会

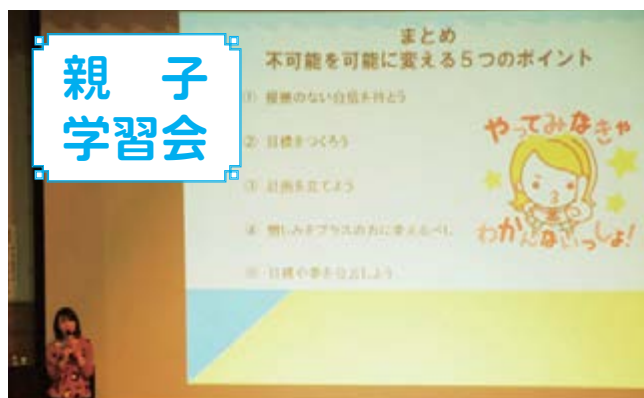
～ようこそ志学寮へ～



4月24日、新入寮生歓迎会が星雲会館で行われた。本校職員からの支援によって、大盛況で終えることができた。レクリエーションなどを通じて、新入寮生も笑顔で上級生と打ち解けた。11名の新たな仲間、力を合わせて切磋琢磨して成長していきたいと決意を新たにしました。

また、秋には、新しい志学寮が完成することとなり、より快適な環境での生活を楽しみにしている。

親子 学習会



4月26日、「ビリギャル」として話題になった小林さやかさんを講師に招き、第一体育館で親子学習会が行われた。前日、事前学習として生徒も楽しみにしていた映画「ビリギャル」を全校で鑑賞した。また、当日80名を超える保護者の参加もあり、皆熱心に最後まで講演を聞いていた。その熱意に小林さんも時間延長の質疑応答となり、充実した親子学習会となった。最後に、生徒の感想を一部掲載する。

- 「目標や夢を公言しよう」というポイントを大切だと感じた。自分には中学校の教師になりたいという夢がある。堂々と自分の夢を言えるようになり、一生懸命努力して夢をかなえたい。（1年普通科男子）
- 「わくわくする目標をもて」という言葉に、順位にこだわってテストのために勉強していて、やる気が出ないでいた。これからは、わくわくする目標を立ててテスト勉強に励みたい。（2年工業科男子）
- 今まで何かに命を懸けて死ぬ気で頑張ることがなく、すぐに折れてしまうことがあった。講演を聞くことによって考えが少し変わった。大事なことを教えていただいた。（3年普通科男子）

交通安全教室

4月26日、第一体育館で交通安全教室が行われた。八戸モータースクールの北山亮次先生に「自転車利用のマナーから考える交通安全」というテーマで講演をしていただいた。講演の中で、自転車運転シミュレーター（写真）を用いて運転中に潜む危険性を確認した。そして、ルールを守らなければ加害者、また被害者にもなり得る。事故が起きてしまったからでは遅いということを再確認した。



最後に全校生徒で交通安全宣言を唱和し、事故に遭うことのない高校生活を送ることを誓った。

ボランティア活動



5月14日、第36回八戸うみねこマラソン大会が行われ、本校アイスホッケー部員37名がボランティアスタッフとして参加した。主な作業内容は、距離表示係及び給水所での補助であった。当日はあいにくの天候だったが、参加者の熱気あふれる走りをサポートし、他のスタッフとともに大会運営に貢献した。

第70回青森県高等学校総合体育大会



女子サッカー部活躍

第70回青森県高総体サッカー競技女子において公式戦初勝利を挙げた。昨年度の高校総体に公式戦初出場を果たし、0-13負けからスタートしたチームだったが、1年間「リベンジ」を合い言葉に練習に励み、5-0で初勝利をつかむことが出来た。惜しくも3位決定戦では0-1で敗戦したが、キャプテンの小山菜都未さん（白銀南中）を中心に選手達は最後まで諦めず「感謝」を胸に戦った。その姿は、八戸工大二高女子サッカー部の歴史に大きく名を刻んだ。

第70回青森県高等学校総合体育大会が、「自分を信じ 仲間を信じ たどり着くはひとつの未来」のスローガンのもと、青森市を主会場に6月2日から5日まで開催された。本校からは11の競技に選手約370名が参加した。ほとんどの3年生にとっては最後の大会となるため、選手達だけでなく、会場には多くの保護者や在校生が駆けつけ声援を送っていた。

体操競技女子が団体で2位に入り東北大会の出場権を獲得したほか、バスケットボール男子がベスト16進出、女子テニスが団体3位と活躍をみせた。また、創部5年の女子サッカー部も、2回目の高校総体出場で初勝利をあげ見事ベスト4入りを果たした。他、一回戦を突破した部も多く、3年間積み重ねてきた練習の成果を思う存分発揮し二高の存在感を示してくれた。



MCクラス医療現場体験

<看護出前授業>

6月10日、本校会議室において「看護の日・看護週間事業『みんなで話そうー看護の出前授業』」を実施した。講師には十和田市のこっ子まんま助産院から山端澄子氏をお迎えし、ご自身の看護師としての体験や、看護師として大切な心構えをお話いただいた。参加者は将来、医療・看護系の進路を希望する生徒43名で、講演に真剣に耳を傾けていた。講演の最後には、ベッドに寝ている患者さんへの着替え介助の仕方や、血圧測定の方法などを実際に教わり、看護の仕事の楽しさや難しさを学んだ。

<養護学校・施設見学>

6月13日には本校3年生メディカル



カレッジクラス対象に、八戸第一養護学校および、はまなす医療療育センター見学が実施された。障害による学習上または生活上の困難を克服し、自立を図る教育現場などから、医療・福祉・教育の総合的支援の在り方を学ぶ良い機会となった。

<かつこうの森>

6月13・15・16・19日の4日間、階上町の「かつこうの森」へ行き、医療と密接な関係にある介護現場の理解を深める目的で、体験学習を行ってきた。利用者の方々と交流することで、高齢者をトータル的にサポートする現場が、どのように利用者やその家族を支えるかを学ぶ機会となった。



囲碁部団体女子

初優勝

全国大会へ

6月10日・11日にわたり行われた県高校囲碁選手権大会兼第41回全国高校選手権県予選の団体戦女子で本校囲碁部が初優勝し、全国大会出場を決めた。団体メンバーは主将の中村真里奈さん（小中野中）、副将の中屋敷真生さん（階上中）、三将の川口明恵さん（種市中）の3人の布陣。決勝を熱戦の末、2勝1敗で勝利した。部内で実戦を重ね、7月24日から開催される全国大会では一次リーグ突破を目指す。



写真提供／デーリー東北新聞社

「生きた学びを」

総合学習の取り組み

2学年の総合学習は、生徒の希望進路にあわせて6つの系統に分かれ独自の活動を行っている。6月14日、系統ごとに企画した体験学習が実施された。そのうち教育系選択者39名はさくら幼稚園を訪問し、園児達との交流や指導の補助業務を体験した。先生方が園児1人ひとりをよく観察し、個々に応じたきめ細やかな指導を行っている様子を見て、生徒たちは職業として教育に携わるということがどのようなことかを、わずかながらも知ることができた。



きた。

一方、美術系選択者35名は本校にて出野紀子氏（東北芸術工科大学コミュニケーション学科講師）の講義を受けた。八戸市の地域活性化を題材に、良い企画を立てるには「困っていること」「やりたいこと」「できること」を具体的に明らかにすることが不可欠であることを学び、生徒たちは「誰のための企画か考えることが大切で、相手に伝えることが重要だ」などと感想を述べていた。



デーリー東北出前講座

6月21日、アクティブカレッジクラス2年生文系34名が、「私の天鐘・出前講座」を受講した。今年度初開催となる本講座では、デーリー東北新聞社論説委員の大向富美郎氏をお招きし、同紙のコラム「天鐘」と同じスタイルで書いた生徒の文章を題材に、講評を交えながら文章作成の極意をご講演いただいた。生徒はコラムを執筆する際の着眼点や工夫などについて教わり、今後文章を書く時の参考になるアドバイスをいただいた。



美術コース

黒板アートW入賞

第2回日学・黒板アート甲子園においてメイン大会と特別課題の2部門でW入賞を果たし、審査委員から高い評価を受けた。

制作は今年3月～4月の8日間にわたる春休み期間を利用し、各チーム5人編成で10色ほどのチョークを用いて作品を仕上げた。5月9日、W入賞したと聞いた生徒は「大変だったけど、機会があればまたやってみたい」と次回へ向け意欲を示した。

メイン大会の「春のとまり」は見所がたくさんあり、実際にないものをしっかり描けた点が素晴らしく、特別課題の「君の名は。」は、原画に近いクリアで清潔感があると、色使いの高さを評価していただいた。



AC合同合宿

6月17日～19日、アクティブカレッジクラス3年生の勉強合宿会が昨年に引き続き、種差少年自然の家で行われた。生徒は高校総体後、スムーズに受験モードに切り替えることを目標に、2泊3日朝6時から夜11時まで、ワークショップや講義を集中して受けてきた。非日常的な空間に身を置いて、学力だけでなく生活力の伸長も見られ、受験生としての意識を高めることができた。AO入試や推薦入試を間近に控え、自分のやるべきことがはっきりした今、生徒達はNo time to loseを肝に銘じて、学習活動に励んでいる。



情報ビジネスコース

清掃活動

6月10日、情報ビジネスコース恒例の清掃奉仕活動を行った。観光地の燕鳥と、朝市が開催される館鼻岸壁、魚市場周辺の3ヶ所の清掃を行った。今回は天候に恵まれず、気温が低く、途中で雨が降るコンディションの悪い中であつたが、生徒は上空から落下してくる“ウミネコバクダン”にもめげず、地域の環境美化のため煙草の吸い殻やペットボトルなどを拾い集めた。茂みや波打ち際には漂着したと思われるゴミが散乱しており、拾いながら生徒達は環境美化やマナーについて考える奉仕活動であつた。



うんどうかい

年中 玉入れ

「ちからをあわせて
たくさんいれるぞ!」



「さいごまでがんばるぞ、エイエイオー!!!」



年長 遊戯
「海船ソーラン」



「どっこいしょ~!
どっこいしょ~!!」

年少 親子ゲーム

「ネコバスにのって
しゅっぱっだ〜!」



八戸工業大学吹奏楽部



「おにいさん、おねえさん、
おてつだいとえんそう、
ありがとうございました。」

7月1日(土)運動会が行われた。登園してくるや走り回る子がいるかと思えば、集合の放送が流れてもお家の人から離れられない子と様々だった。開会式から始まり、次々と進行していったので、その流れに乗ってその後は、友達やお家の人と一緒に走ったり、踊ったり、ゲームをしたりと最後まで頑張っていた。年齢が上がるにつれ勝敗に対するこだわりは強く、勝った時の喜びよう、逆に負けた時の悔しがりようの激しいこと。どんな時もあるということを覚え、次に繋げてくれればと思う。帰りは、荷物を家族に持ってもらっている子も、最後にもらったプレゼントだけは、しっかり抱えて帰って行った。

さくら幼稚園



ゆり組 亜美ちゃんのお父さん
込山 悟さん

さくら幼稚園には、息子が三年間通い娘も今、年長でお世話になっています。入園当初は、母親から離れるのが嫌で本当に大丈夫かなと思いつつ登園していました。日に日に笑顔で帰り、「今日はこんな事して遊んだ!」と園生活を少しずつ話してくれる様子を見て日々成長する姿によく驚かされました。子供達が素直に飛び込みやすい先生方のやさしい笑顔と接し方、そして仲間のいる環境。日常生活の基本であるあいさつ、食事、トイ

レ等を自然な形で身に付けることが出来、一日一日成長を実感しました。集団生活におけるルールやマナー、協調性や思いやり等、家庭の中ではとても学ぶ事の出来ない大切なものを学ばせてもらい、感謝の気持ちでいっぱいです。何よりも娘が「幼稚園大好き」と言って毎日、元気に通ってくれる事が、一番の喜びです。親としてさくら幼稚園を選んで本当に良かったと思います。



ようちえんってこんなところ



年長組の畑



「たくさん、おいしいやさいができますように!!」

保育参観



「はじめてのじこしょうかい。じょうずにいえるかな...。」

遠足

～八戸公園 三八五こども館～



「スパイダーネットがゆれて、たのしいな♪」

幼年消防クラブ編入式



「しょうぼうしのおしごとって、すごいなあ～!!」



とらんぽりん

～ある日の保育日誌～



満3歳いちご組

5月23日(火)

紙皿にクレヨンでなぐり描きをし、その上にタンポで色を付けた。絵の具や道具を準備すると興味津々で集まってきた子どもたちに「ポンポンとやろうね」と言っても静かだったのは初めだけ。徐々にタンポを押すのが早くなり、結果、いろんなところに色がついて混ざってしまったが、子どもたちは、「わあー、すごい色!」と嬉しそうだった。これから、たくさんの初めてにどんな表情を見せてくれるだろうかと思うとわくわくしてくる。



「デカルコマニーで、おもしろいもようができたよ!」

年少組 6月1日(木)

デザイン画のデカルコマニーをやった。7色の絵の具から3色を選び、蝶々の形の画用紙を半分に折り、片側に絵の具を垂らした。最後に折り目に沿って折り、「のびろ～のびろ～」と呪文を唱えながら画用紙をこすって開いてみると、様々な模様になり「わあー、きれい」と思わず声を上げる子もいた。「ちょうちょちょうちょ」と歌いながら画用紙をひらひらさせ、とても嬉しそうに笑っていた。

年中組 5月24日(水)

今日は、交通安全教室。警察署の方がまず信号の色に対してどう行動するか聞いた。青と赤はすぐわかった。そんな中「黄色は止まらだよ」とA君。続いて実際に横断歩道を渡った。「右見て左見て、もう一度右見て」に反応したのはBちゃん。人形が車に跳ね飛ばされる瞬間は、さすがに声も出せずにいた。飛び出しや車の陰、道路で遊ぶと危ないか知るよい機会になった。これからも折りに触れ、自分の命を守るために気を付けることを伝えていきたい。



～交通安全教室～
「くるまがこないか かくにんしながら、わたるよ。」

年長組 5月26日(金)

子どもたちが楽しみにしていた遠足。残念ながら小雨がぱらぱら降る中、八戸公園に向かった。屋内にあるスパイダーネットで思いっきり遊ぶことができた。恐る恐る歩いていた子も徐々に友達とボールを追いかけたり、高いところまで登ったりしていた。大喜びで汗を流しながら走り回る子どもたちの笑い声が時間いっぱい館内に響いていた。思いっきり体を動かした後は、「おいしいね」と言いながらお弁当を残さず食べていた。



理事会・評議員会

学校法人八戸工業大学は、下記のとおり理事会・評議員会を開催して各案件について審議を行い、それぞれ原案通りに承認した。

◇4月25日 理事会

- ・評議員の選任に関する件
- ・学校法人八戸工業大学「職員の採用」に関する件

◇5月30日 理事会・評議員会

- ・評議員の選任に関する件
- ・平成28年度事業報告に関する件
- ・平成28年度決算に関する件
- ・平成28年度監査報告に関する件
- ・八戸工業大学「名誉教授の称号」授与に関する件
- ・八戸工業大学第一高等学校「学則（教育課程表）」変更に関する件

◇6月28日 理事会

- ・学校法人八戸工業大学「教職員の採用」に関する件
- ・文部科学省学校法人運営調査「改善状況報告」に関する件
- ・評議員の選任に関する件

表紙 八戸工業大学第一高等学校：県高総体優勝部の理事長訪問
 裏表紙 八戸工業大学第一高等学校：県高総体の陸上競技部